

## 2016年度 「中国 大連・東北部通信」

2017年2月24日

駐大連北九州市経済事務所

◆所長 永元 博文 ◆副所長 内藤 崇徳

◆副所長 呂 俐

永元 E-mail: suozhang@kitakyusyuu-dl.com

### < 大連～北九州空港定期便の状況と、最近の大連の様子について >

春節が明けて中国も新たな1年を迎えました。

今回の「中国 大連・東北部通信」では、2016年末からここ最近にかけての話題をご紹介します。

#### 【大連～北九州便の運航状況】

昨年10月30日から、友好都市・大連市と北九州市を結ぶ定期便（天津航空が運航）が初めて運航を開始しました。運航にあたっては、大連市内の旅行会社に多大なるご協力を頂いており、関係旅行会社の皆さまには心から感謝しているところです。

大連～北九州便の利用状況については、就航直後の11月は約85%という高い利用率を残し、その後12月中旬～1月前半にかけては利用率がやや低調となったものの、1月中旬から2月中旬にかけては、90%を超える利用率となっており、概ね好調に推移しています。とはいえ、現在の利用客のほとんどが中国人訪日観光客であり、長期にわたって安定した運航を続けるには日中双方向からの利用客の確保、ビジネス客や帰省客など一般客の取り込みが不可欠と考えています。これについては、運航スケジュールや一般客が利用しやすい環境づくりなど改善すべき課題もあることから、空港担当部署と連携しながら旅行会社や航空会社等の関係機関と協議を進め、大連と北九州市の友好の象徴ともいえるこの貴重な路線の安定化を図っていきたいと考えています。

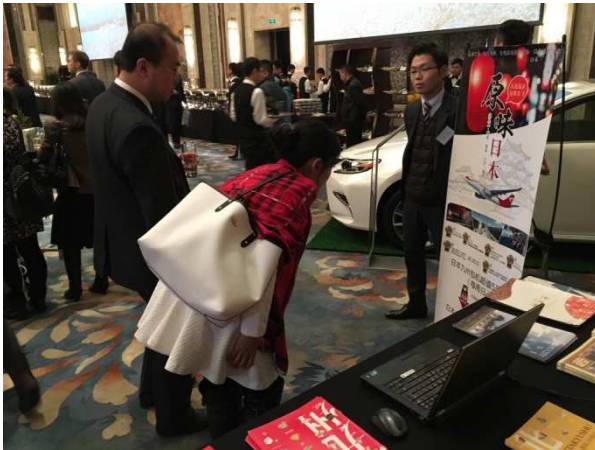
#### 【大連～北九州空港定期便のPR】

大連～北九州便の利用客確保にあたっては、大連市内の旅行会社がツアー情報を中心に観光情報を発信してくれています。その一方で、大連に駐在する日本人や、大連に進出している日系企業で働く皆さんなど、訪日中国人観光客以外の利用客の需要を喚起するため、各種イベントや雑誌等を活用した利用促進のPRを行っています。

一例を挙げると、昨年12月上旬に在瀋陽日本国総領事館および在大連領事事務所の主催により瀋陽市及び大連市で開催された「天皇誕生日祝賀レセプション」で、大連～北九州空港定期便に関する運航情報や本市観光情報をPRしました。

また、今年1月～2月にかけては、大連等で生活している駐在員や家族の皆さんがよく読んでいる情報誌に大連～北九州便の情報や北九州空港圏にある主要企業の情報を掲載し、そうした企業に出張する際の北九州空港の利便性をアピールし、利用客の底上げを図っているところです。

(瀋陽市でのPR)



(大連市でのPR)



(大連市内等で配布されている情報誌でのPR)

**北九州市及び周辺の産業の概況**

北九州市内にはTOTO、安川電機、新日鐵住金など、ものづくりを中心とした世界的な企業が立地。また、北九州市内を取り囲むように自動車産業を中心に半導体、鉄鋼、化学などが集積しており、大手企業も数多く立地しています。

大連発北九州羽田線開通、毎週木・日曜（隔週、隔日）、北九州発大連直行便も10月半ば、定期便開航

**運航情報**

航空会社：天津航空  
 使用機材：エアバス320（座席数172席）  
 問合せ先：運賃、空席状況、手荷物その他のお問い合わせは下記まで

**お問い合わせ先（その他旅行社でも購入可）**

- 大連吉達国際旅行社 (0411) 8431-9111
- 大連好利国際旅行社 (0411) 8885-0087
- 大連海之韵国际旅行社 (0411) 8833-3000
- 遼寧瑞得国际旅行社 (0411) 8885-8805
- 大連中国国際旅行社 (0411) 8368-2306

駐大連北九州市経済事務所 (0411) 8360-7298

**大連と北九州市を結ぶ空の定期便**

**北九州空港**

24 hours KITAKYUSHU AIRPORT

大連 北九州

ソウル (仁川) 釜山 名古屋 (小牧) 東京 (羽田)

毎週木・日曜 週2便 (~2017年3月23日のスケジュール)	
大連空港	16:40発 21:40着
北九州空港	19:30着 20:35発

**大連—北九州空港直行便が運航中**

1979年に友好都市を締結した大連市と北九州市を結ぶ空の定期便が2016年10月30日に初めて就航。天津航空による運航で、もちろん直行便です！これまで大連から九州方面には大連—福岡便しかありませんでしたが、北九州便の就航により、北九州地域はもちろんのこと、山口方面や大分・宮崎などの東九州方面への移動がますます便利になりました。

毎週2便（木、日曜）運航で、発着時間はどちらもゆったりとしたスケジュールとなっており、仕事でもレジャーでもたっぷり時間を使った後に、両都市間を移動することができます。空席状況や運賃のお問い合わせは、各旅行社まで！なお、左記旅行社では、北九州便を使った大連発九州方面への格安（中身は高品質）ツアーも実施しています。

**北九州空港について**

24時間運用可能な海上空港。市内から30分と移動も便利で、国内外の路線と結ばれています。利用者の利便性を重視した機能性、安全性、快適性に優れたコンパクトな空港で、ターミナル内の移動が少なく有効に時間を使えます。前面には大型駐車場も完備しています。

**【最近の大連の様子】**

近年、中国への日本人観光客は減少傾向で、これは大連も同様な傾向にあります。これは、政治面の影響だけでなく、日本で中国の大気汚染のニュースを頻繁に目にすることも大きく影響していると考えています。しかしながら、これは私が約1年間の大連駐在生活で感じたことですが、当初イメージしていた印象より遥かに美しい青空の日が多いと実感しています。

実際、この記事執筆している本日のPM2.5の数値は10 $\mu$ g/m<sup>3</sup>です。確かに中国には大気汚染が酷い地域があるし、大連でもPM2.5の数値が日本の基準を大幅に上回る日があるのは事実です。ただ、こと大連に関して言えば皆さんが抱いているイメージよりも大気環境は悪くないと思います。

(東港地区から見た青空)



(大連観光塔)



### 【正月から春節にかけての大連の様子】

正月前から大連市内中心部の街路樹等は、至る所が色とりどりのイルミネーションで飾られ、美しい風景を醸し出しています。特に、中山広場周辺にはノスタルジックな建物が集中しており、こうした建物をバックに華やかなイルミネーションで彩られたロマンチックな空間は一見の価値があります。

既に今年は少しずつイルミネーションも撤去されていますが、来年の冬は皆さんにもぜひ機会を作って見物に来ていただきたいと思っています。この他にも、食や観光など大連市には様々な魅力があります。そうした様子を今後この記事で皆さんに紹介していきたいと考えています。

(中山広場のイルミネーション)

